

旭市初の国体開催 ゆめ半島千葉国体卓球競技会 いよいよ開幕！

9/30(木)～10/4(月)

いよいよ、県内各地で国民体育大会が開催されます。千葉県での開催は、昭和48年「若潮国体」以来37年ぶり、旭市では、初めての開催となります。競技は卓球！ テレビや雑誌でしか見ることのできない、名実ともに日本トップクラスの選手たちが、旭市に勢ぞろいします。

目の前で繰り広げられる熱い戦いを、ぜひ体感してください。

卓球は、集中力を必要とするスポーツ。選手が気持ちよく試合に臨めるように、ルールを守って応援しよう！

○暑さ対策は万全に
卓球競技では、ちょっとした光や風がプレーに大きく影響するんだ！ 窓を閉め切り、カーテンで光と風を遮断するので、十分な暑さ対策をしてね！

○カメラのフラッシュをオフに
写真撮影は自由にできるよ！でも卓球は、一瞬の光が勝敗を左右するほど光に敏感、フラッシュ撮影は厳禁だよ。携帯電話での撮影は、選手が集中力を欠くので絶対にやめてね！



チーバくんの観戦・応援ガイド

大会日程／9月30日(木)～10月4日(月) 試合開始…午前9時(入場…午前8時30分)

○少年男女決勝 10月3日(日)
○成年男女決勝 10月4日(月)

※開始式 9月29日(水) 午後4時～(入場…午後3時30分)

会場／旭市総合体育館
入場／無料

※満席の場合、入場制限あり。
大会参加者／115チーム(選手・監督、総勢460人)

大会の見どころは、なんとと言っても、テレビなどでおなじみの超一流選手たちを間近で見ることができるといふこと。卓球に興味がない人でも、思わず声援を送りたくなるのではないだろうか。そして忘れてはいけない、地元「チームちば」。ベテラン選手の活躍とともに、千葉県では中学生として初めて代表に選ばれた、地元林めぐみさん(旭一中)のプレーにも期待が高まります。

さあ、会場へ足を運んで、みんなで国体を楽しみましょう。

国内最高峰の大会 見どころはどこ？

○大会期間中「卓ツクル(特別版)」を発行
会場では、「卓ツクル(特別版)」を毎日発行しているよ！その日の競技結果や注目選手などをまとめた「卓ツクル(特別版)」をゲットすれば、大会をより一層楽しむことができるよ！

○ホームページも情報満載
大会の組み合わせや大会速報など、大会の情報をどんどん配信していくよ。注目選手もホームページでチェック！
大会ホームページ (<http://www.kokutai2010-asahi.jp/>)

「旭市PR」と「おもてなし」も充実！

国体は、全国から訪れる選手や観覧者に、旭市をPRするチャンスです。

競技会場では「交流テント」を設置し、とん汁などの無料サービスや市内の農産物、特産品の直売を行います。また市内小学生が、各道府県を応援するために製作した、手作りの「応援のぼり」や「応援幕」を設置し、大会ムードを盛り上げます。



▲リハーサル大会での交流テントの様子



▲中学生が応援幕製作

国体開催『旭』 と選手育成



ゆめ半島千葉国体
卓球競技総監督
高橋 喜好(仁玉)

〈Profile〉高校時代に卓球を始め、海上郡市卓球協会理事長、県卓球連盟理事長、日本卓球協会評議員などを歴任。昭和48年の若潮国体(千葉)では、監督として一般女子を優勝に導く。地域の卓球発展や国体誘致に尽力。

会場地内定を受けて…平成13年、県内有力6都市が誘致に動く。会場地決定には、会場規模、宿泊、交通手段、役員問題など、さまざまな条件があり大変苦慮したが、市や関係者の理解と協力を得て内定し、ほっとした。

底辺の強化対策…国体会場地決定と同時に10か年計画を作成。理事会に提案し理解を図った。そのときの千葉県のクラブチームは、全国ワースト2位で、人数・技術的にもかなり劣り、この現状から、①クラブチームの普及と強化 ②小学生の卓球教室の開催 ③中学生優秀選手の育成、を強化の柱に掲げ取り組んだ。

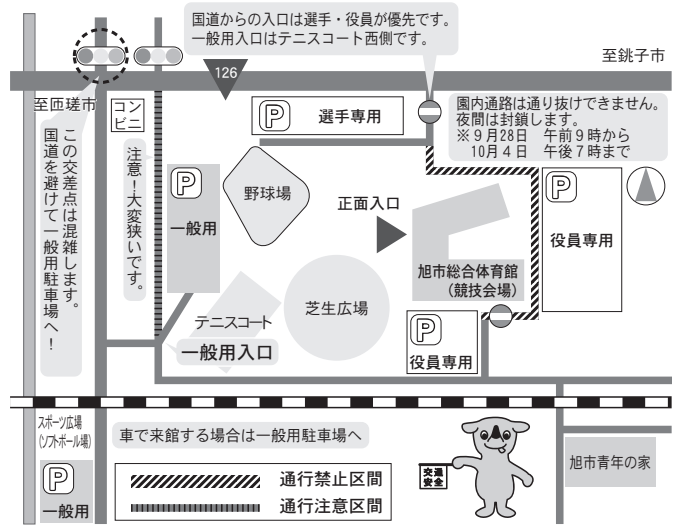
愛ちゃん来旭…市民の卓球への機運を高めようと平成13年4月、当時の市長(加瀬五郎氏)の要請を受けて、大阪のミキハウスを直接訪問し、福原選手の母親(マネジャー)と交渉に入る。事前に日卓協大阪代表の役員に連絡をして協力を依頼、承諾を得るも愛ちゃんの過密スケジュールのため交渉は難航、以後、5か月余りの交渉の結果、10月7日の「愛ちゃん卓球教室」を開催することができた。

旭卓球スタークラブの設立…同日、旭卓球スタークラブを設立。翌年、全日本卓球選手権大会(バンビの部:小学校2年生以下)が北海道帯広で行われ、角崎、仲村の2人が出場。クラブ内は「やればできる」との意欲がわき、その後もコーチ10人余りと熱心な保護者、市教委関係者に支えられて順調に成果を挙げ、全国ホープス大会に県代表として4度の上場、うち2年連続で決勝リーグ進出。個人戦でも全日本にランク入りする選手も育ち、今や小・中・高で県の代表として多くの選手が活躍している。そんな中、林めぐみ(旭一中)が国体選手に選出される。中学生の代表入りは県初であり異例のこと。ファイトあり、期待通りのゲーム展開をすることであろう。

チームちば結成…中学・高校の強化対策として組織し、強気に推進する。推進校男女16校、うち強化校男女6校を選抜、千葉国体に向けて競技力向上を目指す。その結果として、今年の関東大会で木更津総合・学館浦安・千葉英和がベスト4、千葉経済が5位に入り、千葉国体へ弾みをつけた。

上位入賞を目標に…千葉国体を目指して、一致団結「やればできる」を合言葉に目標を設定。少年男女ベスト8、成年男女ベスト4、これは通過点と考えて、いま一步上のランクを目指す。本年は地元開催で応援にも熱が入る、地の利を生かした戦術を展開し、前回の若潮国体の総合優勝に負けないプレーを心から期待するとともに、皆が開催して良かったと印象に残る大会となることを祈る。

会場周辺の混雑解消に協力を!



臨時駐車場 (土・日曜日のみ)

至 国道126号 加瀬小児科(ていじん)

県立東部図書館西側のふれあい広場を10月2日(土)・3日(日)、臨時駐車場として開放します。

会場までは、30分間隔で無料シャトルバスを運行します。

シャトルバス運行時間/午前8時30分~午後5時30分
※体育館到着後、ふれあい広場へ折り返し運転します。
※体育館発の最終便は、競技の進行により時間を変更する場合があります。

県立東部図書館
ふれあい広場
千葉県東総文化会館
至 第一中学校

大会期間中、JR旭駅と総合体育館の間で無料シャトルバスを運行します

旭駅 出発時刻					
9月29日(水)		9月30日(木)~10月3日(日)		10月4日(月)	
—	12:30	7:00	12:30	7:00	12:30
—	13:20	7:40	13:20	7:40	13:20
8:10	14:40	8:10	14:40	8:10	14:40
9:00	15:20	9:00	15:20	9:00	15:20
9:40	16:20	9:40	16:20	9:40	16:20
—		10:10	17:10	10:10	
10:50		10:50	17:50	10:50	
11:20		11:20	18:30	11:20	

※体育館到着後、旭駅へ折り返し運転します。
※体育館発の最終便は、競技の進行により時間を変更する場合があります。

〈問い合わせ先〉

ゆめ半島千葉国体旭市実行委員会事務局(国体推進室内)

☎64-1139 FAX64-0990

<http://www.city.asahi.lg.jp/kokutai/>